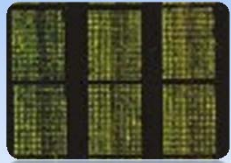


低線量放射線が皮膚の炎症に及ぼす影響を調べました

順天堂大学大学院医学研究科臨床病態検査医学 田部陽子

網羅的遺伝子解析

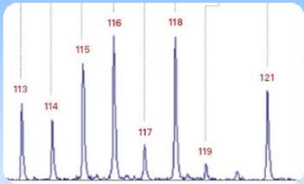


(皮膚の表面)

低線量放射線 (0.1 グレイ)

CTガイド下の生検やドレナージなど
医療による被爆量と同等の線量

プロテオミクス解析



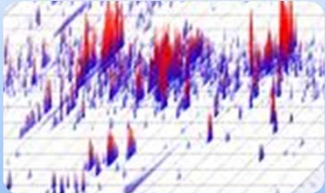
低線量放射線の直接的な影響と
周囲の細胞からの間接的な影響について
遺伝子、蛋白、代謝の変化を調べました。

ケラチノサイト
(皮膚の細胞)

白血球(単球)

結果は、低線量放射線の影響は
高線量放射線とは全く異なるも
のでした。

メタボローム解析



肥満細胞

特に、低線量放射線を浴びた周囲
の細胞からうける間接的な影響
「適合効果(Adoptive Effects)」
によって炎症が抑制されることが
わかりました。

